

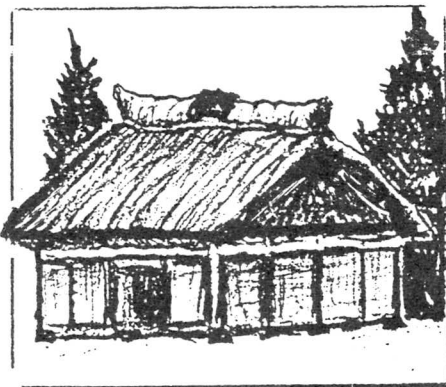
(四) ぐらしや仕事のうつりかわり

衣・食・住　むかしは、まい日の生活に使う

ものは、ほとんど自分たちで作っていました。

着るものは、あさやまゆから糸をつむいで作りました。また、田や畑の作物は、自分の家でたべ、売り出すことはありませんでした。食事
も今よりはとてもしつそでした。

住んでいる家は、かややわらでふいた屋根がほとんどでした。農家では、馬小屋が住いの中につくられ、また、大きないろりがあり、そこが家族の食事やだんらんをするところでした。



かやぶきの家



はたおり